

平成29年度 阿蘇市市政報告会

= 次 第 =

- 1 開 会
- 2 代表区長あいさつ
- 3 市長あいさつ
- 4 市政報告
- 5 質疑応答
- 6 閉 会

んがっながり 創りだす新しい阿蘇
~ ONLY ONE の世界へ ~

1

1

阿蘇市の 財政状況

【普通会計】

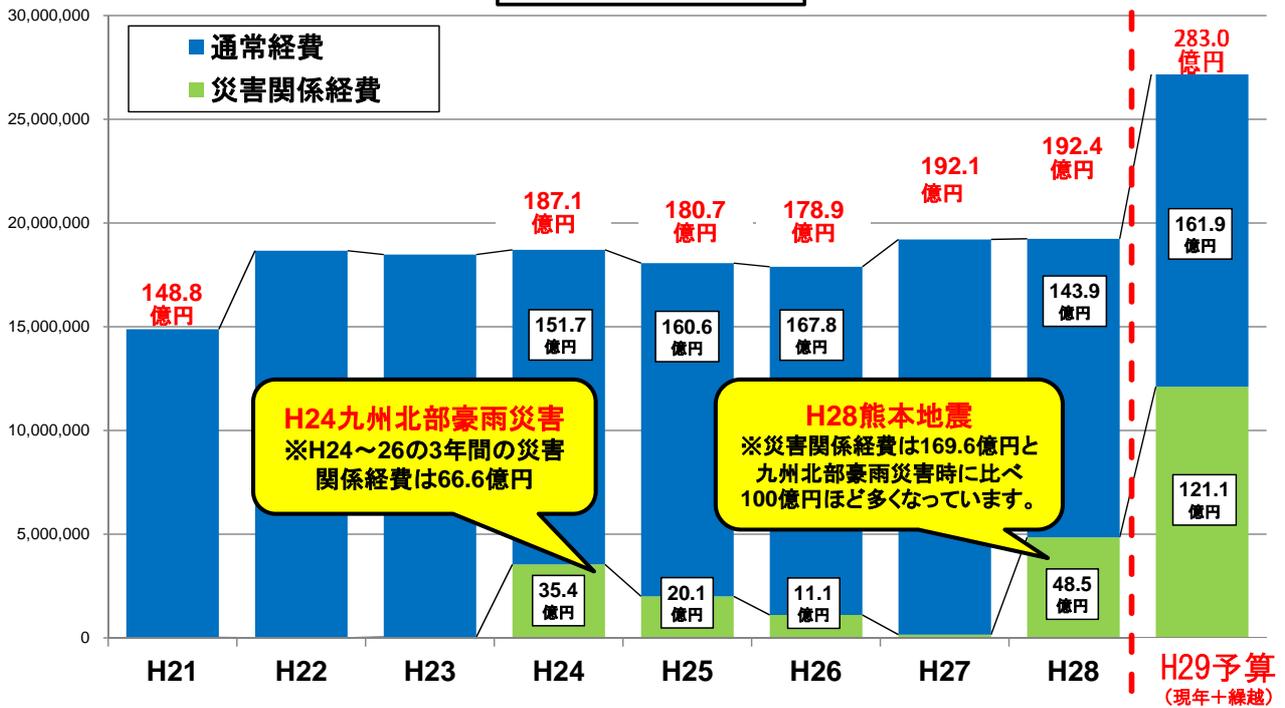
市の会計のうち、公営企業等の会計を除いた会計です。

んがっながり 創りだす新しい阿蘇
~ ONLY ONE の世界へ ~

2

①歳出決算額

歳出決算額の推移

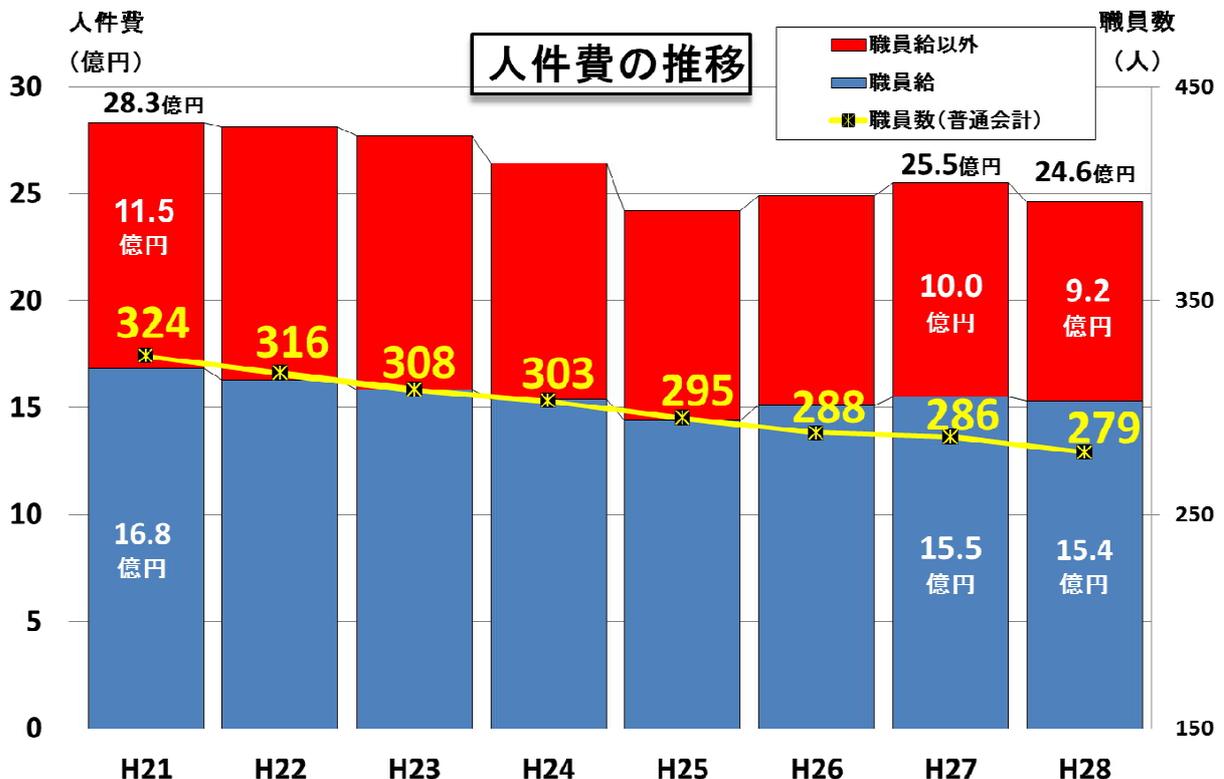


歳出決算額について、平成28年度は熊本地震災害復旧関連事業等により過去最高額となりました。熊本地震の災害関係経費は、平成28～29年度で169億6千万円となる見込みで、九州北部豪雨災害時(平成24～26年度)に比べ100億円ほど多くなります。平成29年度の決算額も災害復旧費等が多額になり、大幅な増加が予想されます。今後も、安心安全な生活の確保に向けて早急な復旧・復興に取り組んでいきます。

3

②人件費

人件費の推移

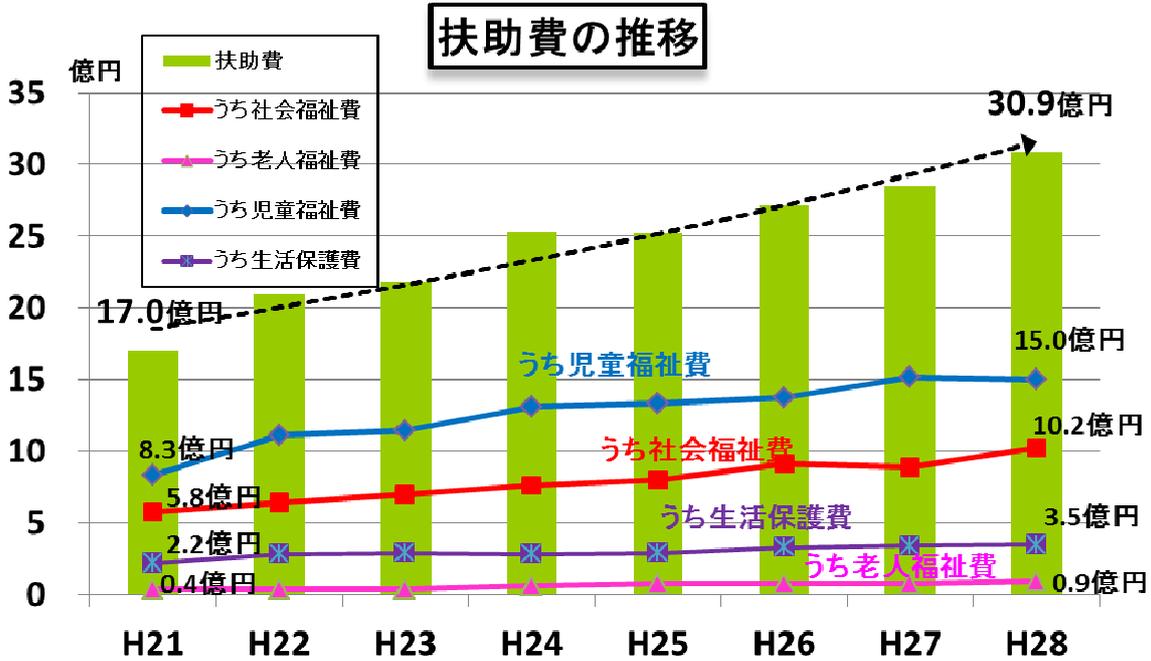


人件費については、平成28年度決算では約24億6千万円と、合併当時から約6億円の減となっています。職員数についても、「定員適正化計画」に基づき、95人の人員を削減しています。

今後も、社会保障関連経費等の負担増が予想されることから、事務事業の改善と効率化を進め、人件費抑制に取り組みます。

4

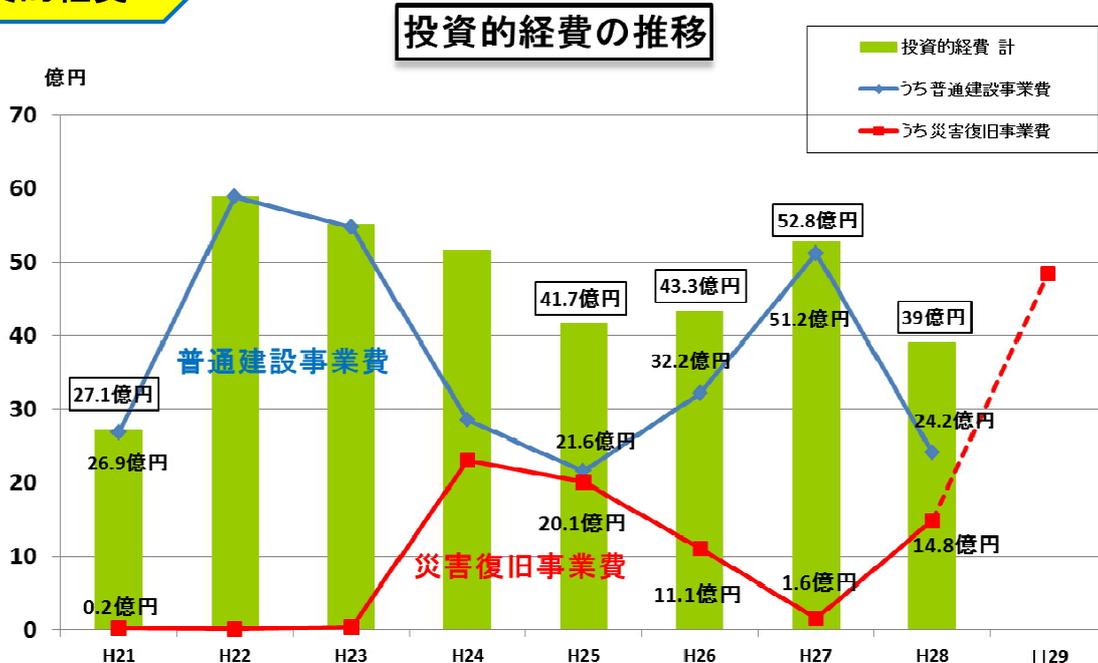
③ 扶助費



扶助費とは、いわゆる社会保障経費であり、児童・高齢者・障がい者・生活困窮者などに対して国や自治体が支援する福祉の根幹をなす経費のことです。国・県の制度によるものと、育児手当、乳幼児・小中学生に対する医療費助成など阿蘇市独自の制度も含まれます。

平成28年度は、熊本地震による災害救助費や災害弔慰金、災害見舞金などが増加し、30億円を突破しています。

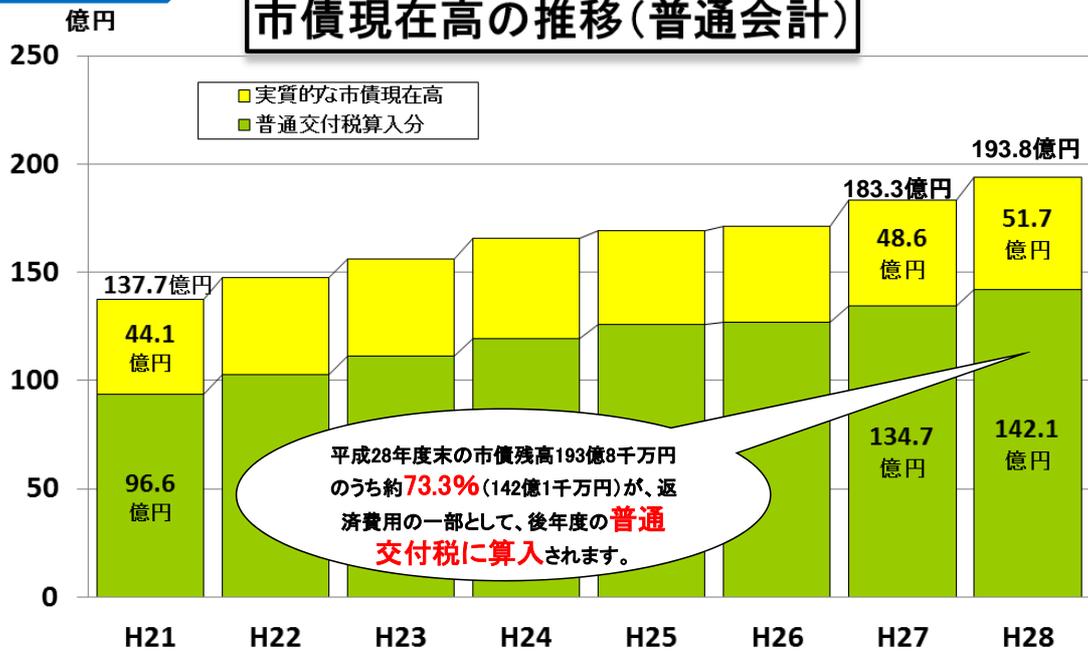
④ 投資的経費



投資的経費とは、道路、学校、公営住宅等の建設等その支出の効果が資本形成に向けられ、将来に残るものに支出される経費で、普通建設事業費と災害復旧事業費に分けられます。

平成24年九州北部豪雨や平成28年熊本地震時は、災害復旧対応が中心となるため、普通建設事業費が減少し、災害復旧事業費が増加しています。熊本地震の災害復旧費の多くは平成29年度へ繰り越していますので、平成29年度も増加が見込まれます。

⑤市債現在高



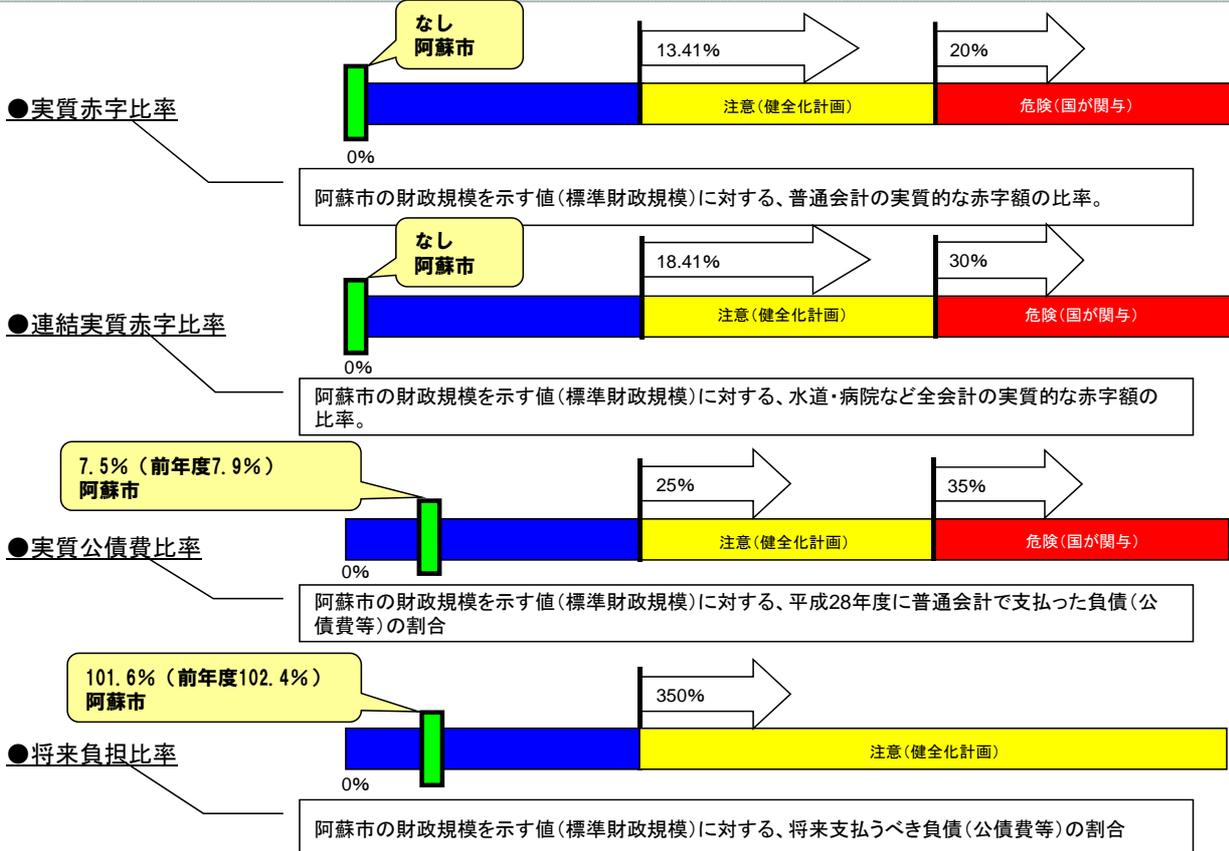
市債とは、普通建設事業や災害復旧事業を実施するうえで、国県の補助金及び市の一般財源以外に金融機関等から借り入れる借金のことです。

平成28年度末の普通会計の市債残高は193億8千万円で、熊本地震による災害復旧事業債の発行により前年度末より約10億円増加しています。市債残高の73.3%は、普通交付税により後年度算入されます。今後も熊本地震に伴う災害復旧事業債の発行により、市債残高の大幅な増加が見込まれますが、借入にあたっては中長期的な財政状況を十分に踏まえ、財政健全化に努めていきます。

7

健全化判断比率の状況

平成19年度の決算から、国の法律で、全ての地方公共団体が、財政健全性を表す4つの指標を公表することになりました。基準比率を大きく超えるような危険団体の場合、国が直接関与し、厳しい対策がなされます。平成28年度決算に基づく、阿蘇市の健全化判断比率については、基準比率を超えるものはありません。



※各比率の()内は前年度の数値です。

8

2

災害に備えて ～命を守る行動を～

んがつながら 創り出す 新しい阿蘇
～ ONLY ONE の世界へ～

9

地域を守る！ 自主防災組織

地域でしっかり
話し合い、災害時の
役割を決めておく

突然起こる災害。犠牲者を少しでも減らすためには、近隣住民の助け合いが極めて重要です。あなたの地域にも自主防災組織をつくり、災害に備えましょう。

自主防災組織とは、「自分たちの地域は自分たちで守る」ことを目的に、結成された組織をいいます。少しでも災害の被害者を減らせるよう、それぞれの地域で結成しておく必要があります。

【生き埋めや閉じ込められた際の救助】

救助者	割合
自力	34.9%
家族	31.9%
友人・隣人	28.1%
その他	0.9%
救助隊	1.7%
その他	0.9%

自助 : 共助 : 公助 = 7 : 2 : 1

自主防災組織の主な活動

平常時

- 地域で防災について学ぶ
- **避難所・避難経路の確認** (災害危険箇所の把握等)
- 避難訓練、備蓄品の確認 など

災害時

- 地域住民の安否確認
- 被災者の救出や応急手当
- 避難所への避難誘導
- 炊き出し など



11

阿蘇市から発信する情報収集手段を確認しましょう！！

1. お知らせ端末
2. 防災行政無線
3. 阿蘇市ホームページ
4. 阿蘇市フェイスブック
5. 知らせますケン2
6. 阿蘇安心安全ネットワーク

12

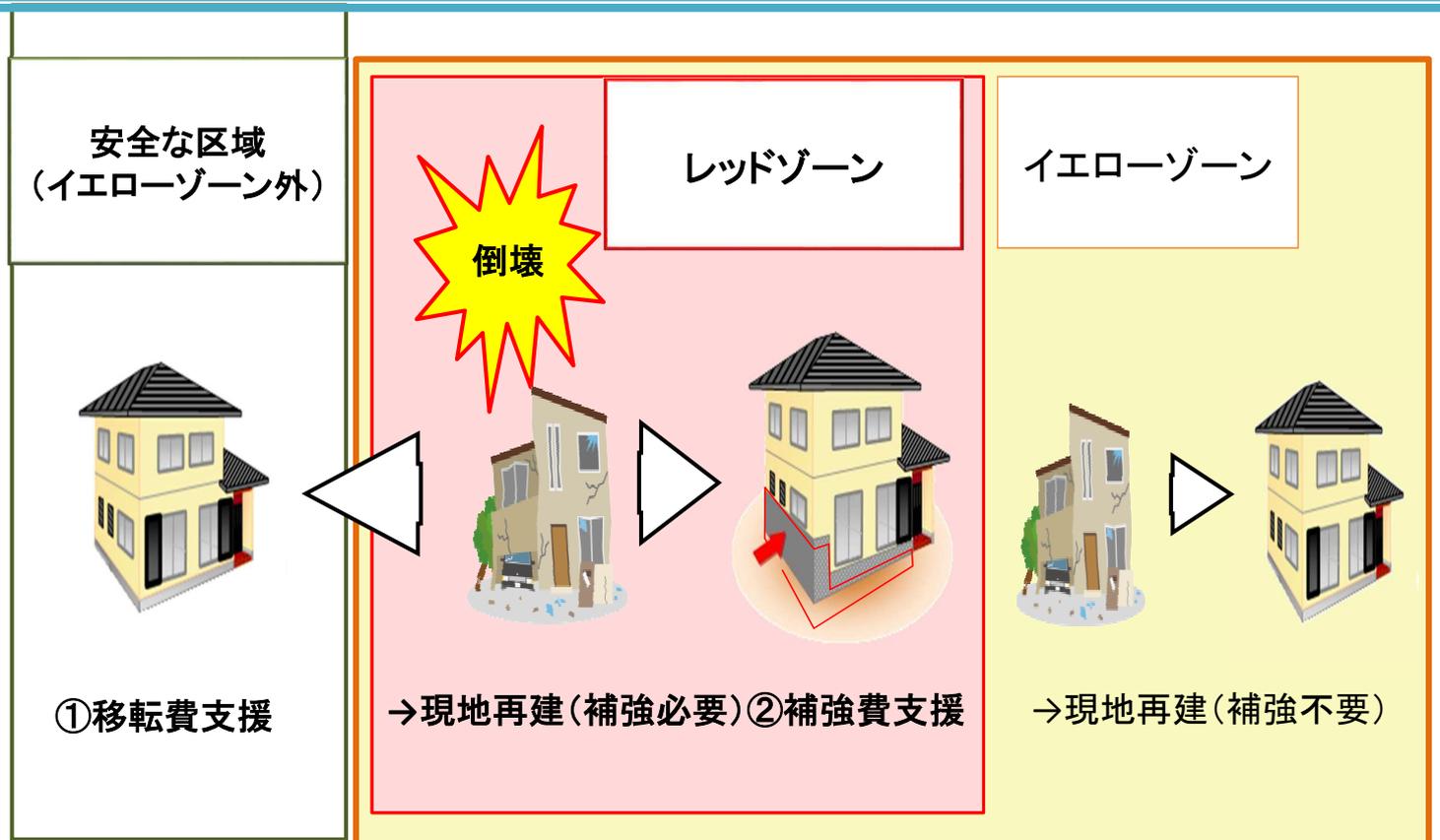
3

復旧復興に 向かって

(① 自宅・生活再建支援等)

んがつながら 創り出す 新しい阿蘇
~ ONLY ONE の世界へ ~ 13

土砂災害特別警戒区域内の被災住宅再建支援事業



※基金を活用して住宅移転を加速させるとともに、住宅補強にも支援を行い、被災者の早期再建を図ります。

【支援対象者】レッドゾーン内の自己用住宅に区域指定前から居住し、**熊本地震により被災者生活再建支援制度の対象となった被災者(全壊・大規模半壊等)**で、再建(移転・建替え)が必要となった方

①住宅移転費支援

既存の移転事業(支援対象者以外)は、継続して実施(H29年度)

レッドゾーン・イエローゾーン以外への移転

自宅再建



賃貸での再建



制度拡充!

現 状

↓

拡 充

住宅再建費

住宅再建費 (土地購入費等)

被災者生活
再建支援金

被災者生活
再建支援金

移転事業 (300万円)

支援金と別に上限 **300万円** 支援

補助対象経費

- 住宅除却費 (危険住宅の除却、動産の移転経費)等)
- 移転経費 (建築確認等手続費用、賃貸住宅の賃貸費(1年間)等)
- 住宅の建設・購入費等 (住宅建設・購入費、移転先の土地購入費、空き家等改修費等)

15

②住宅補強費支援

やむを得ず現地再建(建替え・部分建替え)を行う方

レッドゾーン内での再建

レッドゾーン内での再建

→ 建築基準法により補強が義務付け



補強

補強費

住宅再建費

再建で住宅補強費が追加が必要

→現状は補助制度無し

現 状

↓

新 規

新規創設!

補強費補助事業 (150万円)

被災者生活
再建支援金

被災者生活
再建支援金

300万円 × 1/2 = 上限 **150万円** 支援(補強経費 × 1/2)

補助対象経費

住宅補強に要する

- 施工費用 (建築基準法で規定された住宅補強工事に要する費用)
- 設計費用 (住宅補強工事のために必要な設計に要する費用)

再建支援に関する事項

●宅地被災の方々への支援について

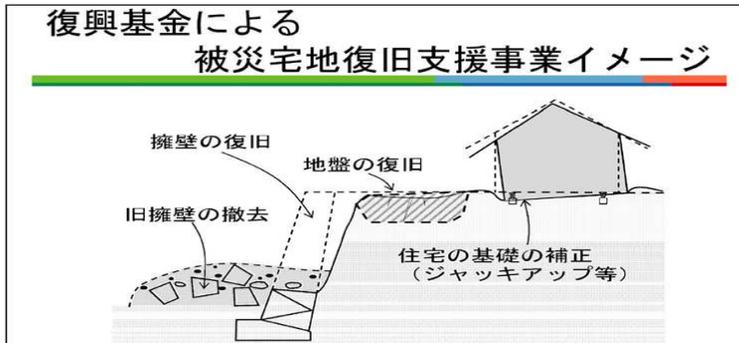
①復興基金による被災宅地復旧支援事業

(擁壁・地盤の復旧、住宅基礎の傾斜修復工事及び調査・設計等)

・補助額

対象工事の施工に要した経費から50万円を控除した額の3分の2を補助する。

【例】 $(1,000万円 - 50万円) \times 2/3 = 633万3千円$ (対象工事の上限1,000万円)



施工例

着工前



完了後

●民営の水道施設の災害復旧支援について

①復興基金による地域水道施設復旧事業

(公営水道以外で、10人以上に給水する地域水道施設の取水・送水・配水施設等)

・補助額

対象工事の施工に要した経費の1/2を補助する。

【例】 $120万円 \times 1/2 = 60万円$

再建支援に関する事項

●応急仮設住宅及びみなし仮設住宅にお住まいの方々について

①入居期間が入居後2年となっています。

仮設団地入居世帯	110世帯
みなし仮設入居世帯	142世帯
合計	252世帯 (H29.8.31現在)

※仮設団地については、団地別に入居期限が異なります。



仮設住宅 北塚団地 状況

②災害公営住宅を建設

応急仮設住宅及びみなし仮設住宅入居の方で自力再建が不可能な方々への住宅支援策として災害公営住宅を建設します。

●候補地 : 宮地、内牧、波野地域

●予定戸数 : 約70戸



災害公営住宅 イメージ

4

復旧復興に 向かって

(②公共土木施設等の復旧状況)

んがつながら 創り出す新しい阿蘇

～ ONLY ONE の世界へ～ 19

公共土木
施設災害



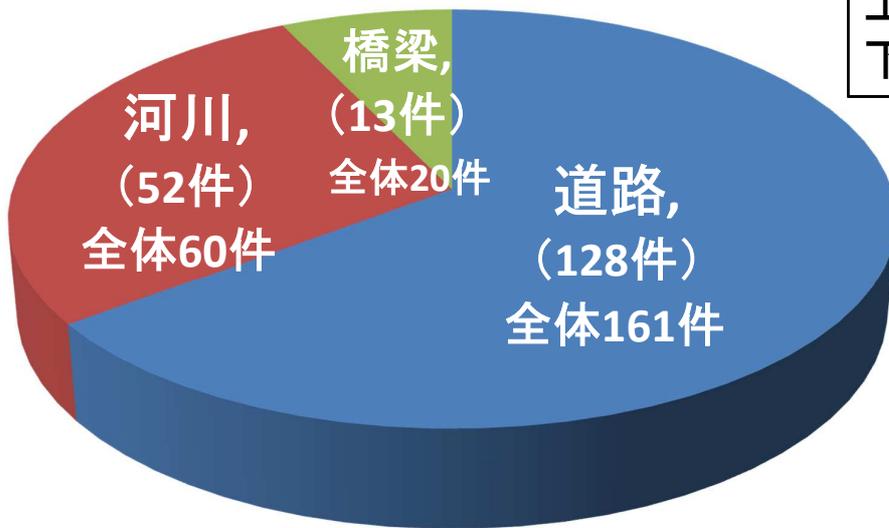
震災直後



復旧完了

狩尾地区

平成28年災 公共土木施設災害復旧工事 進捗状況



上段: (うち発注済件数)
下段: 全体件数

9/30現在 ◇発注済193件 (80%) ◆復旧完了55件 (23%)

H29年度 ◇発注済予定237件 (98%) ◆完了予定204件 (85%)

H29 9/30現在 21

国道57号線



○国道57号北側復旧ルート: 用地買収完了 ・ 随時工事発注

○滝室坂道路 : 用地交渉 ・ 年度内に一部トンネル工事に着手

北側復旧ルート進捗状況

9月1日現在(国交省HPより)



23

北側復旧ルート進捗状況

9月1日現在(国交省HPより)



24

7月24日より斜面の恒久的な安定化対策に着手しています。

恒久対策に必要な崩壊斜面中腹に堆積した崩壊土砂を遠隔操作により除去しています。

大分側凸部の緩み土塊を除去しています。
(法面切土5段目掘削中)

9月25日撮影

9月25日撮影

9月20日撮影

復旧に向けて (水道関係)



上水道仮設管の布設状況(阿蘇西小学校前)



赤水簡易水道仮設管布設状況

幹線道路部 L=2000m
現在工事期間中、本復旧は年内完成予定

赤水農道部 L=1300m
現在工事期間中、本復旧は年内完成予定

5

復旧復興に 向かって

(③農林畜産業施設等の 復旧状況)

んがっながり 創りだす新しい阿蘇
～ ONLY ONE の世界へ～

27

1. 農地等災害復旧工事の発注状況について

災害査定件数 (箇所数)	発注済件数 (廃工含) (発注済割合)	未発注件数 (未発注割合)
381 件 (1,400 箇所)	246 件 (64.6 %)	135 件 (35.4 %)

(平成29年9月30日現在)

【復旧前(被災写真)】



【復旧後】



2. 熊本地震復興基金事業の活用について

①農家の自力復旧事業

熊本地震で被災した農地を農家自ら復旧するための経費の一部を支援。

【対象経費】 機械借上料、機械オペレーター賃金、材料費等

【交付基準額】 補助率1/2以内（上限額20万円）

②小規模農業用水路・農道の早期復旧支援事業

熊本地震により被災した小規模な農業用水路・農道について、自力復旧に要する経費を支援。

【対象経費】 機械借上料、機械オペレーター賃金、材料費等

【交付基準】 補助率2/3以内（上限額26万6千円）

29

3. 治山工事の状況について

平成28年度（繰越）

- 特定直轄事業 4カ所【国】
- 災害関連緊急治山事業 2カ所【県】
- 復旧治山事業 6カ所【県】
- 治山施設災害復旧事業 1カ所【県】
- 林地荒廃防止事業 1カ所【県】

平成29年度（新規）

- 激特事業 3カ所計画予定【県】

4. 牧野（原野）の状況について

◎麒麟絆プロジェクト事業

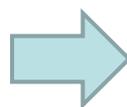
- 平成28年度 2牧野実施(完了)
- 平成29年度 5牧野実施予定

◎JRL事業

- 平成28年度 11牧野実施(完了)
- 平成29年度 5牧野実施予定



牧道整備（復旧前）



牧道整備（復旧後）

30

6

阿蘇中岳火口 周辺の復旧 状況



んがつながら 創りだす新しい阿蘇
～ ONLY ONE の世界へ～

31

● 中岳火口見学の再開に向けて



平成28年10月の阿蘇中岳火口の爆発的噴火による火口周辺施設被害

火の国橋付近



【爆発的噴火後（被災状況）】



【火山灰撤去後】

環境省

- 火山灰除去 → 除去完了
- 火山ガス警報装置 → H30.2完成予定
- 安全柵 → H29.12完成予定

● 中岳火口見学の再開に向けて

山上ロープウェイ ターミナル周辺



【爆発的噴火後（被災状況）】



【火山灰撤去後】

阿蘇市

- 火山灰除去 → H29.3完了
- 監視所の修繕 → H29.11完了予定
- 火山ガス告知システム、電光掲示板類 → H30.2復旧予定
- 山上駐車場及び道路補修 → H30.2完了予定
- 駐車場側溝及び木柵 → H30.2完了予定

33

● 阿蘇山上観光振興ビジョンの推進

ビジョン1

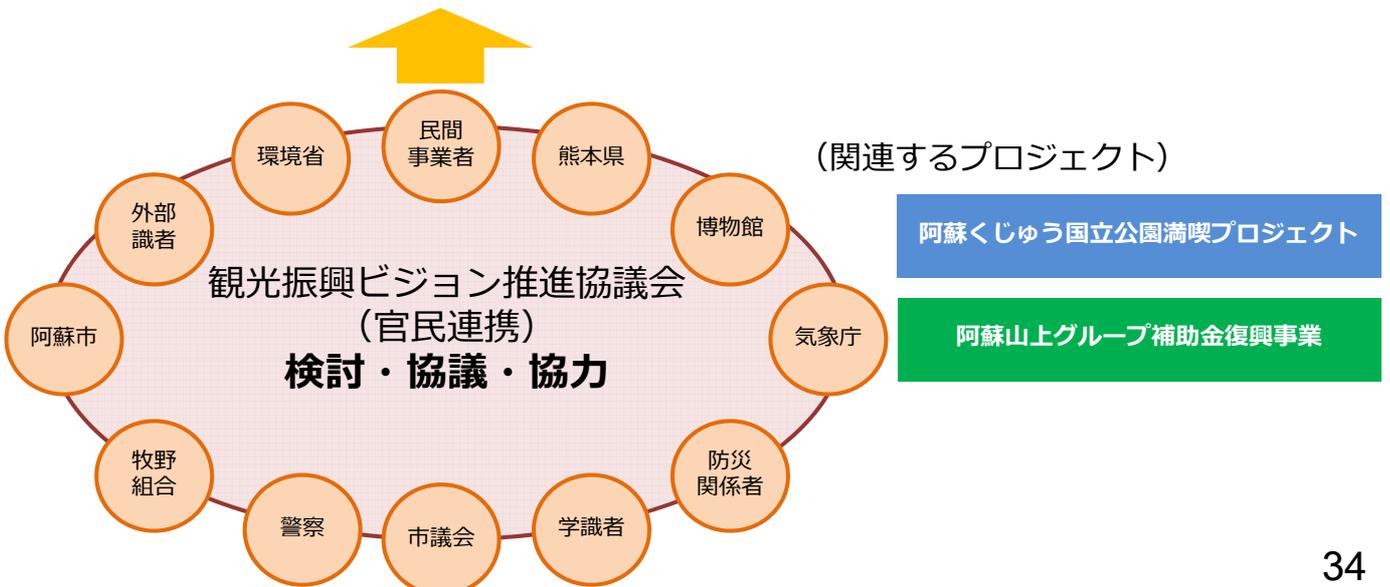
活火山と共存する安全な阿蘇山上へ（安全対策確保）

ビジョン2

世界水準の観光地へ（山上観光の魅力創出）

ビジョン3

地元関係者のネットワーク強化（地域連携）



34

7

今後の 市の施策

んがっながり 創りだす新しい阿蘇
～ ONLY ONE の世界へ～

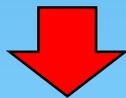
35

阿蘇市ふるさと応援寄付事業 (ふるさと納税)

- ・熊本地震以降、観光入込客数は回復していない



- ・ふるさと納税の返礼品として、阿蘇で生産・加工された商品を発送



効果

①阿蘇の魅力のPR

②商品の売上向上

③雇用の促進

地域応援ポイント導入事業

平成27年度 クレジットカードによる買い物
50兆円

- ◆ ポイント発行額 2,500億円
- ◆ ポイントの有効期限切れ 約3割
- ◆ 失効ポイント額 800億円

37

事業の目的

- ・ マイナンバーカードの普及
- ・ 民間が発行するポイントを地方に還流

【内 容】

① マイナンバーカードを使用し、利用者登録

② 個人が持つ各種ポイントを
応援したい自治体（阿蘇市等）のポイントに変換

③ ポイント変換した自治体の商品をインターネットで購入
（※商店街での利用も可能）

38

熊本地震からの
復興

阿蘇市の持つ資源
(風景、食、文化…)

阿蘇地域における
サイクルツーリズムの
可能性は発展する

日本・世界での
サイクルツーリズムの普及

これまでの取組み
(農業遺産、ジオパーク、然…)

○コギダス協議会

阿蘇市内の若手事業者を中心としたサイクルツーリズムを推進する組織



○阿蘇サイクリストコンソーシアム

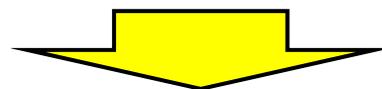
ニーズを把握するための、九州各地のサイクリングの専門家の集まり



39

●目標

阿蘇をサイクリストの聖地へ(国内外から選好される観光地へと定着させる)



そのために…



大草原のサイクルツアーなど、魅力的な阿蘇ならではのルート開発



地域の方にもっとサイクリングを身近に感じてもらうイベント等の開催

40

8

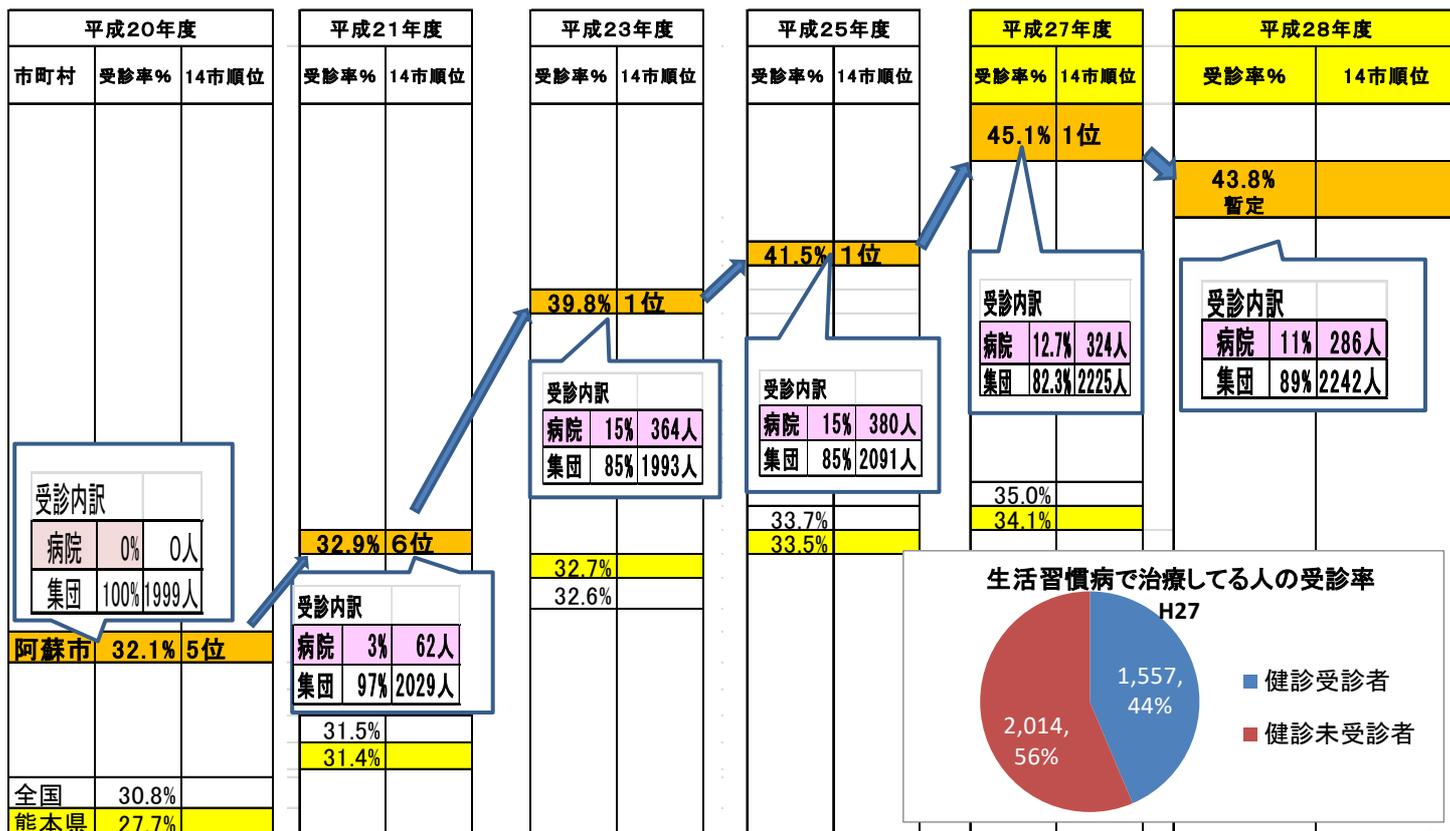
健康と予防 について

んがつながら 創り出す新しい阿蘇
～ ONLY ONE の世界へ～

阿蘇市特定健診受診率の経年変化

阿蘇市特定健診受診率の経年変化

目標受診率 60%



平成29年度 秋の複合健診(住民健診)のご案内

★ 日程 ★ 11/3・4、11/6~11/11

今年度、最後の
複合健診です！

健診種類 30代健康診査・特定健康診査・後期高齢者健康診査
胸部レントゲン検診・胃がん検診・大腸がん検診(検便検査)・腹部超音波検診
子宮頸がん検診・乳がん検診・前立腺がん検診・肝炎ウイルス検診

健診をご希望される方へ

健診セット(問診票等の書類・尿器・検便容器)をお渡ししますので、事前にご連絡下さい。

過去2年間に、秋の健診を受けた方には、10月上旬に問診票等(健診セット)をお渡ししています。

* 大腸がん検診は、検便容器が事前に必要なので、ご注意下さい。

★ 健診日程及び会場 次ページをご確認下さい。 43

平成29年度 秋・複合健診(住民健診)の日程

健診日程	健診会場
11月3日(金)	阿蘇保健福祉センター(内牧支所前・阿蘇図書館 隣)
11月4日(土)	阿蘇市農村環境改善センター
11月6日(月)	阿蘇体育館(第2体育館)
11月7日(火)	阿蘇体育館(第2体育館)
11月8日(水)	波野保健福祉センター
11月9日(木)	一の宮体育館(就業改善センター・一の宮図書館 隣)
11月10日(金)	一の宮体育館(就業改善センター・一の宮図書館 隣)
11月11日(土)	一の宮保健センター

9

教育委員会 の取組み

んがつながら 創り出す新しい阿蘇
～ ONLY ONE の世界へ～

45

【熊本地震復旧の状況】



解体途中の阿蘇西小学校



復旧工事中の農村公園あぴか



阿蘇西小学校新校舎完成予想図

【①地域コミュニティ施設等再建支援事業】

- 地域で維持管理して利用する神社やお堂等の被災した施設復旧を支援
補助率：1/2以内

【②自治公民館再建支援事業】

- 行政区が所有する被災した自治公民館の復旧を支援
補助率：1/2以内

小・中学校の児童・生徒数

平成29年5月1日現在

学校名		児童数		学校名		生徒数	
		平成28年度	平成29年度	学校名	平成28年度	平成29年度	
小学校	一の宮小学校	457	458	中学校	一の宮中学校	281	244
	阿蘇小学校	272	265		阿蘇中学校	417	392
	阿蘇西小学校	139	133		波野中学校	29	32
	内牧小学校	274	267	(小学校) 児童数 計		1237	1209
	山田小学校	38	33	(中学校) 生徒数 計		727	668
	波野小学校	57	53	(小・中学校) 児童・生徒数 計		1964	1877

47

【コミュニティスクールの取組】



地震痕跡の現地学習



スポーツ体験



作業体験

48

【新学習指導要領への対応】



電子黒板を使った道徳の授業



道徳の教科書



担任とALTによる外国語活動

【小学校運動部活動の社会体育への移行】



バドミントン教室



ソフトテニス教室



陸上教室

【社会教育・社会体育の取組】



マジック講座



サイクリング



スマートフォン講座



ウォーキング

51

10

阿蘇市
市政報告会

～地域中核病院としての役割～

阿蘇医療センター

の取組み



開院から3年を迎えた阿蘇医療センター

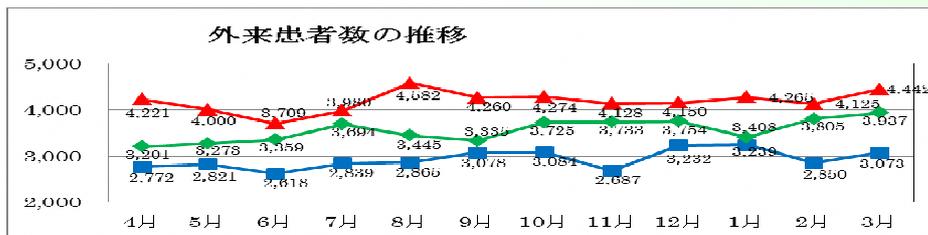
んがつながら 作り出す新しい阿蘇
～ ONLY ONE の世界へ～

52

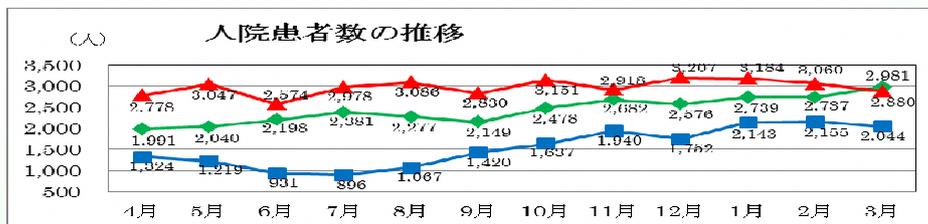
新病院の方向性

- 脳疾患・心疾患の急性期医療の体制整備
- 救急医療機能の充実
- 地域完結型医療の推進
- 健診業務の充実
- 経営管理の強化

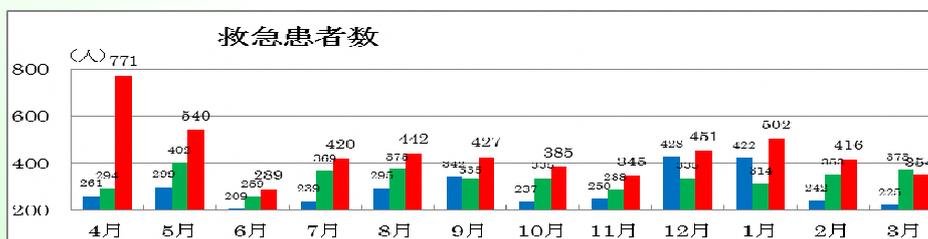
診療実績



28年度 ▲ (50,136人)
 27年度 ◆ (42,669人)
 26年度 ■ (39,821人)



28年度 ▲ (35,693人)
 27年度 ◆ (29,229人)
 26年度 ■ (18,528人)



28年度 ▲ (5,342人)
 27年度 ◆ (4,032人)
 26年度 ■ (3,449人)

経営状況

医業収支比率

(単位:千円)

	H26	H27	H28	H29(目標)
医業収益	947,764	1,408,513	1,781,529	2,012,517
医業費用	1,408,513	2,096,838	2,251,130	2,383,511
医業収支比率	67.3%	67.2%	79.1%	84.4%

経常収支比率

	H26	H27	H28	H29(目標)
経常収益	1,426,638	2,030,023	2,169,511	2,323,541
経常費用	1,713,221	2,196,282	2,356,677	2,491,072
経常収支比率	83.3%	92.4%	92.1%	93.3%

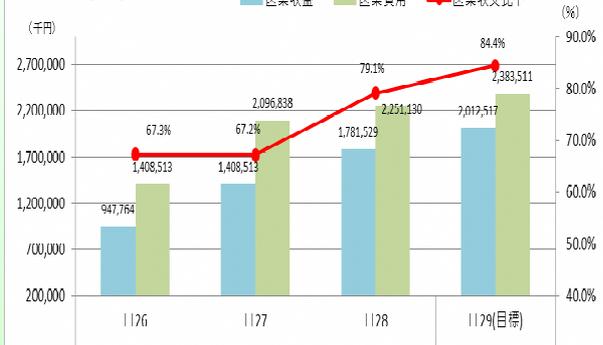
資金不足見込額(3月補正時)

	H26	H27	H28	H29(目標)
資金不足見込額	525,714	299,159	107,682	0

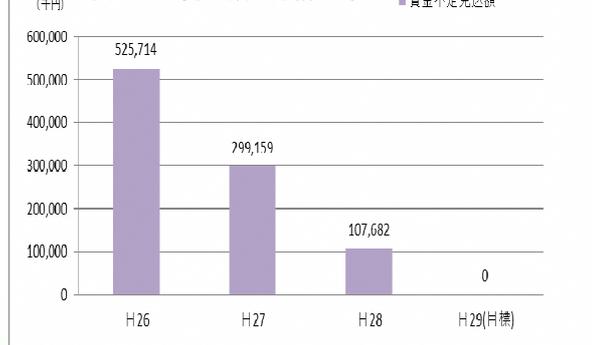
経常収支



医業収支



資金不足見込額(3月補正時)



外来診療体制

【平成29年9月1日現在】

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	○	○	○	○	○	休
	午後	○	○	休	○	休	休
脳神経外科	午前	○	○	休	○	○	休
	午後	○	○	休	○	○	休
循環器内科	午前	○	○	○	○	○	休
	午後	○	休	休	休	休	休
小児科	午前	○	○	○	○	○	休
	午後	○	○	○	○	○	休
神経内科	午前	○	休	○	○	休	休
	午後	休	休	休	○	休	休
整形外科	午前	休	○	休	○	休	休
	午後	休	○	休	○	休	休
リハビリテーション科	午前	通院リハ	通院リハ	通院リハ	通院リハ	通院リハ	休
	午後	通院リハ	通院リハ	通院リハ	通院リハ	通院リハ	休
消化器外科	午前	休	○	休	○	休	休
	午後	休	○	休	休	休	休
リウマチ 膠原病内科	午前	休	休	○ ※第3	休	休	休
	午後	休	休	○ ※第3	休	休	休
乳腺 内分泌外科	午前	休	休	休	休	休	休
	午後	休	休	○ ※第1	休	休	休
糖尿病・代謝 ・内分泌内科	午前	休	休	休	休	○ ※第1・3・5	休
	午後	休	休	休	休	○ ※第1・3・5	休
血液内科	午前	休	休	休	休	○ ※第2	休
	午後	休	休	休	休	○ ※第2	休
人工透析	午前	○	○	○	○	○	○
	午後	○	休	○	休	○	休

※受診の際は事前にご連絡ください。(☎0967-34-0311)

専門外来診療体制

熊本地震の影響によるこどものストレスや交通事情の悪化で通院困難な市民の負担軽減を目的に専門外来を開設しています。ご利用ください。

診療科	診察日	受付時間	診療時間	診察医
血液内科	第2金曜	13:00~16:30	14:00~17:00	鈴島 仁
小児科 (小児の心のケア)	第4水曜	8:30~11:30	10:00~12:00	上土井 貴子
		13:00~15:00	14:00~16:00	
小児科 (特殊疾患)	偶数月/第2木曜	8:30~11:30	10:00~12:00	岩井 正憲
	奇数月/第2木曜			13:00~16:30
	第3木曜			永田 裕子
神経内科 (神経難病)	毎週木曜	8:30~11:30	9:00~12:00	渡利 茉里
		13:00~16:30	14:00~17:00	
乳腺内分泌外科	第1水曜	13:00~16:30	14:00~17:00	岩瀬 弘敬
リウマチ膠原病内科	第3水曜	8:30~11:30	9:00~12:00	中村 正
		13:00~16:30	14:00~17:00	
糖尿病・代謝・内分泌内科	第1、3、5金曜	8:30~11:30	9:00~12:00	小野 薫
		13:00~16:30	14:00~17:00	
睡眠時無呼吸症候群外来	毎週月曜(要予約)	14:00~15:30	14:00~16:00	由布 哲夫

※休診・診療時間など予告なく変更になる場合がありますので、受診の際は事前にご連絡ください。(☎0967-34-0311)

新たな取組み

地域包括ケア病床開設

(H28.7月~21床)

急性期治療後の患者さんや病状が安定した患者さんに対して、在宅や介護施設への復帰支援を行う病床です。



口腔外科相談窓口の開設

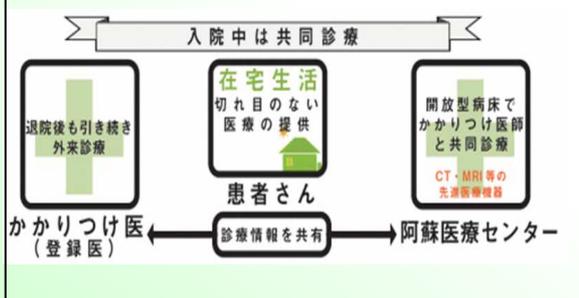
高宗康隆(たかむね やすお)
歯科医師

【専門領域、資格】
日本口腔外科学会専門医
歯科医師臨床研修指導医

開放型病床開設

(H28.9月~5床)

かかりつけ医の先生と当院の主治医が共同で、入院加療・検査ができる専用の病床です。



【相談の内容】

症状に関する聴き取り、症状の程度に応じた治療に関する助言、日常生活における助言、口腔外科専門の医療機関における治療の推奨などを行うほか、地域の歯科及び内科の先生からのコンサルテーションに応じます。

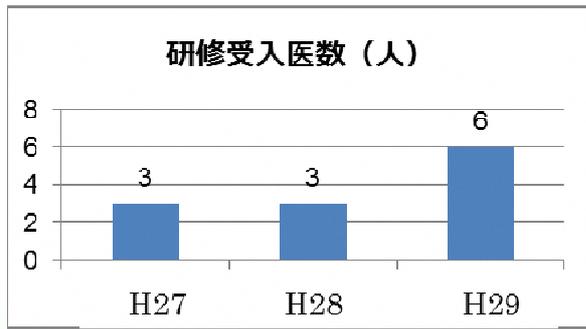
【相談の曜日など】

- 曜日・時間：毎週木曜日 午後2時~4時
- ※ 高宗歯科医師の学校歯科検診等がある場合は休診となります。
- 場所：阿蘇医療センター
- 相談料：無料
- 予約の方法：紹介いただく先生から阿蘇医療センターの予約センター(電話：34-0319)へお電話下さい。

【ご注意】

かかりつけ歯科医またはかかりつけ医の先生の紹介状が原則必要です。

臨床研修医の育成



(写真左から)
橋山元浩医局長、園田未祐研修医、大隈知弘研修医、甲斐豊院長

平成29年度臨床研修(地域医療)研修医

氏名	基幹病院(派遣元)	研修期間
大隈 知弘	熊本赤十字病院	H29.5.1~H29.8.31 (4ヶ月)
佐竹 俊彦	熊本大学医学部附属病院	H29.7.1~H29.7.31 (1ヶ月)
山口 晃世	熊本医療センター	H29.7.31~H29.8.27 (1ヶ月)
園田 未祐	熊本大学医学部附属病院	H29.8.1~H29.8.31 (1ヶ月)
川人 章史	熊本赤十字病院	H29.9.11~H29.12.24 (4ヶ月)
山村 理仁	熊本医療センター	H29.9.25~H29.10.22 (1ヶ月)

59

病児・病後児保育事業



阿蘇市からの委託を受けて、阿蘇地域の保護者の子育てと仕事の両立を支援する事業に取り組んでいます。

「すずらんルームの概要」

●対象児童

- ▷生後6ヶ月から小学校6年生までの児童
- ▷病気の治療中または回復期にあり、医療機関による入院加療の必要はないが、病児・病後児保育の利用が可能であると医師の診断を受けた児童
- ▷保護者の就労、傷病、事故、出産、家族の介護又は看病、冠婚葬祭その他社会的にやむを得ない事情により、家庭において保育が困難な児童

●定 員:2名/1日

●利用日時:月曜日から金曜日(祝祭日は除く)の午前8時から午後6時まで

※祝祭日及び土曜・日曜のご利用はできません。

60

病院イベントの紹介



市民ギャラリー



H29.2.1 第1回 阿蘇医療センター地域連携の会



H29.7.10 出前講座



H29.8.5 健康フェスタ

61

11

質疑応答

(意見交換)